

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：20-100

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名：脳腫瘍の遺伝子変化と治療反応性の解析 —特に脳腫瘍由来細胞株を用いての研究
- ・ 目的：中枢神経原発悪性リンパ腫においてポリグルタミル化（PG化）に関連した分子を網羅的に探索することで、1) その制御機構を解明するとともに、2) PG化の surrogate marker となるような新規予後因子を見出す。3) さらに、PG化を制御することで、MTX 治療感受性を増強する新規治療法の確立することを目的とする。
- ・ 研究期間： 臨床研究IRB承認日～2023年 3 月 31 日
- ・ 研究対象： 2013 年1月24日～ 2019年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

：中枢神経原発悪性リンパ腫検体の腫瘍組織、血液、臨床情報

③ 利用する者の範囲

：熊本大学病院	脳神経外科	教授	武笠晃丈
	脳神経外科	講師	篠島直樹
	脳神経外科	助教	黒田順一郎
	脳神経外科	助教	大田和貴
	脳神経外科	助教	竹崎達也
	脳神経外科	非常勤医師	藤本健二

③ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

熊本大学病院 脳神経外科 教授 武笠晃丈

：個人情報管理者

役職 教授 氏名 栗田浩樹

個人情報管理者の補助者

役職 脳脊髄腫瘍科 CRC 氏名 川平有紀